

ニュース・リリース

平成20年11月20日

各位

東京都港区浜松町二丁目11番3号
日本マスタートラスト信託銀行株式会社

平成20年度中間決算について

日本マスタートラスト信託銀行株式会社（本社 東京都港区、代表取締役社長 小山 登志雄）の平成20年度中間決算（平成20年4月1日～平成20年9月30日）について、以下の通りお知らせ致します。

【営業の概況】

平成20年度上期については、投資信託や株券等電子化に伴うお客様の担保株式の受任等が順調に増加いたしました。時価下落などの影響もあり、平成20年9月末現在の資産管理残高は約181兆円となりました。

弊社では、前年度に引き続き、株券等電子化への対応をはじめ、金融商品取引法施行、信託関連法改正等の環境変化に伴う投資商品・投資手法の多様化を踏まえ、取引量の増加が見込まれるデリバティブ取引管理体制の充実、エマージングマーケットへの投資など、お客様のニーズにお応えした取組み等のサービス向上に努めております。

また、事務指導や人材育成、リスク管理・コンプライアンス強化にも積極的な取組みを継続しており、お客様に安心して資産をお預けいただける態勢整備に注力しております。

【損益の状況】

経常収益は、前年同期比1,743百万円減の11,358百万円となりました。主な内訳は、信託報酬8,330百万円、役務取引等収益2,098百万円であります。

経常費用は、同733百万円減の10,748百万円となりました。主な内訳は、営業経費9,699百万円、役務取引等費用591百万円であります。

以上の結果、経常利益609百万円、税引前中間純利益609百万円、税引後中間純利益361百万円となりました。

【資産・負債の状況】

当期末現在の総資産額は、316,808百万円であります。主な内訳は、有価証券193,397百万円、現金預け金65,729百万円、コールローン30,000百万円であります。

また、新BIS規制適用後の自己資本比率（国内基準）は、27.19%であります。

以上

本件に関する問い合わせ先：
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 総合企画部
tel : 03-5403-5066、fax: 03-5403-5098

平成 21 年 3 月期 中間財務諸表の概要

会社名	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	上場取引所	非上場
コード番号	なし	URL	http://www.mastertrust.co.jp
代表者	取締役社長 小山 登志雄	TEL	(03) 5403 - 5056
問合せ先責任者	総合企画部 主計グループ 課長 佐久 哲司	配当支払開始日	該当無
		特定取引勘定設置の有無	無

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

1. 平成 21 年 3 月中間期の業績(平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績 (%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益		1株当たり 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
20年9月中間期	11,358	13.3	609	62.3	361	62.0	3,013	86
19年9月中間期	13,101	13.5	1,619	31.6	953	33.0	7,946	04

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	316,808	17,533	5.5	146,116 39	27.19
20年3月期	393,877	17,186	4.3	143,217 68	27.17

(参考) 自己資本 20年9月中間期 17,516百万円 20年3月期 17,154百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	-	-	-
21年3月期	-	-	-
21年3月期 (予想)	-	-	-

3. その他

(1) 中間財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更	有
以外の変更	無

(注) 詳細は、注記をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	20年9月中間期 120,000株	20年3月期 120,000株
期末自己株式数	20年9月中間期 - 株	20年3月期 - 株
期中平均株式数(中間期)	20年9月中間期 120,000株	19年9月中間期 120,000株

第9期中（平成20年9月30日現在）中間貸借対照表

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
現金預け金	65,729	預当座預金	31,509
現預け金	0	普通預金	16,929
コ－ル口－ン	65,729	その他の預金	2
債券貸借取引支払保証金	30,000	信託勘定借債	14,577
有価証券	20,362	その他の負債	252,267
国債	193,397	未払法人税等	15,414
株式	193,030	未払費用	244
その他の証券	1	前受収益	3,227
その他の資産	366	その他の負債金	0
前払費用	6,526	賞与引当金	11,941
未収収益	189	退職給付引当金	54
その他の資産	4,293	役員退職慰労引当金	12
有形固定資産	2,043	負債の部合計	16
建物	643		299,274
その他の有形固定資産	398	（純資産の部）	
無形固定資産	244	資本金	10,000
ソフトウェア	20	利益剰余金	7,516
その他の無形固定資産	8	その他利益剰余金	7,516
繰延税金資産	11	繰越利益剰余金	7,516
	127	株主資本合計	17,516
		その他有価証券評価差額金	17
		評価・換算差額等合計	17
		純資産の部合計	17,533
資産の部合計	316,808	負債及び純資産の部合計	316,808

第9期中（平成20年4月1日から20年9月30日まで）中間損益計算書

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目	金 額
経常収益	11,358
信託報酬	8,330
資金運用収益	909
有価証券利息配当	632
コールローン利息	202
債券貸借取引受入利息	70
買入手形利息	2
預け金利息	1
役員取引等収益	2,098
受入為替手数料	77
その他の役員収益	2,020
その他の業務収益	5
外国為替売買益	5
その他の経常収益	14
その他の経常収益	14
経常費用	10,748
資金調達費用	452
預金利息	0
コールマネー利息	1
その他の支払利息	450
役員取引等費用	591
支払為替手数料	24
その他の役員費用	567
営業経費用	9,699
その他の経費用	5
その他の経費用	5
経常利益	609
特別損失	0
固定資産処分損	0
税引前中間純利益	609
法人税、住民税及び事業税	217
法人税等調整額	30
中間純利益	361

第9期中（平成20年4月1日から20年9月30日まで）中間株主資本等変動計算書

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益準備金	利益剰余金		株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
			その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計				
直前事業年度末残高	10,000	-	7,154	7,154	17,154	31	31	17,186
中間会計期間中の変動額								
新株の発行	-	-	-	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	-
中間純利益	-	-	361	361	361	-	-	361
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額（純額）	-	-	-	-	-	13	13	13
中間会計期間中の変動額合計	-	-	361	361	361	13	13	347
中間会計期間末残高	10,000	-	7,516	7,516	17,516	17	17	17,533

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法（定額法）、その他有価証券のうち時価のあるものについては中間決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）、時価のないものについては移動平均法による原価法により行っております。なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

有形固定資産は、定額法により償却しております。また、主な耐用年数は次のとおりであります。

建 物	3年～18年
その他	2年～20年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等により引当を行っております。ただし、当中間期末において貸倒引当金の残高はありません。

(2) 賞与引当金

賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間期に帰属する額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当中間期末における要支給額に相当する額を引当てております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間期末までに発生していると認められる額を計上しております。

4. 外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建資産及び負債は、中間決算日の為替相場による円換算額を付しております。

5. リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日以前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

6. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(リース取引に関する会計基準)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号平成19年3月30日）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号同前）が平成20年4月1日以後開始する事業年度から適用されることになったことに伴い、当中間期から同会計基準及び適用指針を適用しております。

注記事項

(中間貸借対照表関係)

1. 現金担保付債券貸借取引により受け入れている有価証券のうち、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有する有価証券はありません。
2. 為替決済等の取引の担保あるいは信託業法第11条及び信託業法施行令第9条の規定により、有価証券183,030百万円を差し入れております。
また、その他の資産のうち保証金は746百万円であります。
3. 当座貸越契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は、4,200百万円、契約残存期間は1年以内であります。
なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。また、契約後も定期的に予め定めている社内手続きに基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。
4. 有形固定資産の減価償却累計額 574 百万円
5. 1株当たりの純資産額 146,116円39銭

(中間損益計算書関係)

1. 1株当たり中間純利益金額 3,013円86銭

(中間株主資本等変動計算書関係)

1. 発行済株式の種類及び株式数に関する事項

(単位：千株)

	前事業年度末 株式数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当中間会計期間末 株式数	摘要
発行済株式	120	-	-	120	
普通株式	120	-	-	120	
合計	120	-	-	120	

(有価証券関係)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの(平成20年9月30日現在)

	中間貸借対照表 計上額(百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)	うち益 (百万円)	うち損 (百万円)
国債	24	26	1	1	-
合計	24	26	1	1	-

(注) 1. 時価は、当中間期末における市場価格等に基づいております。
2. 「うち益」「うち損」はそれぞれ「差額」の内訳であります。

2. その他有価証券で時価のあるもの(平成20年9月30日現在)

	取得原価 (百万円)	中間貸借対照表 計上額(百万円)	評価差額 (百万円)	うち益 (百万円)	うち損 (百万円)
債券	192,975	193,005	29	39	9
国債	192,975	193,005	29	39	9
合計	192,975	193,005	29	39	9

(注) 1. 中間貸借対照表計上額は、当中間期末日における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。
2. 「うち益」「うち損」はそれぞれ「評価差額」の内訳であります。

3. 時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間貸借対照表計上額(平成20年9月30日現在)

	金額 (百万円)
その他有価証券	
非上場株式	1
非上場外国証券	366

4. その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の償還予定額(平成20年9月30日現在)

	1年以内 (百万円)	1年超5年以内 (百万円)	5年超10年以内 (百万円)	10年超 (百万円)
債券	193,005	-	24	-
国債	193,005	-	24	-
合計	193,005	-	24	-

(税効果会計関係)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳は、それぞれ以下のとおりであります。

繰延税金資産	
賞与引当金	22 百万円
未払事業税・事業所税	28
その他	88
繰延税金資産合計	139
繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	12
繰延税金負債合計	12
繰延税金資産の純額	127 百万円

第9期中（平成20年9月30日現在）信託財産残高表

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

資 産	金 額	負 債	金 額
有 価 証 券	111,070,625	指 定 金 銭 信 託	3,243,276
国 債	22,184,303	特 定 金 銭 信 託	21,031,431
地 方 債	3,426,832	年 金 信 託	13,064,550
短 期 社 債	1,565,673	金銭信託以外の金銭の信託	2,708,086
社 債	12,731,858	有 価 証 券 の 信 託	4,699,121
株 式	19,114,930	包 括 信 託	93,558,043
外 国 証 券	30,795,130		
そ の 他 の 証 券	21,251,896		
投 資 信 託 外 国 投 資	13,720,241		
信 託 受 益 権	103,080		
受 託 有 価 証 券	3,357,705		
金 銭 債 権	975,988		
そ の 他 の 金 銭 債 権	975,988		
そ の 他 債 権	3,681,253		
コ ー ル オ ー ン	2,859,653		
銀 行 勘 定 貸	252,267		
現 金 預 け 金	2,278,374		
預 け 金	2,278,374		
そ の 他	5,318		
共 同 受 託 振 替 勘 定	5,318		
合 計	138,304,509	合 計	138,304,509

- （注）1．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2．共同信託他社管理財産：該当ありません。
 3．元本補てん契約のある信託の貸出金：該当ありません。
 4．上記信託財産残高には、当社が三菱UFJ信託銀行と職務分担型共同受託方式により受託し資産管理事務を行っている信託財産55,194,866百万円を含んでおります。

比較中間貸借対照表（主要内訳）

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目	平成20年中間期末	平成19年度末(要約)	比 較
（資産の部）			
現金預け金	65,729	80,981	15,251
コールローン	30,000	-	30,000
債券貸借取引支払保証金	20,362	88,333	67,970
買入手形	-	3,900	3,900
有価証券	193,397	210,734	17,336
その他資産	6,526	9,102	2,576
有形固定資産	643	660	17
無形固定資産	20	17	3
繰延税金資産	127	148	20
資産の部合計	316,808	393,877	77,068
（負債の部）			
預託勘定借入金	31,509	39,992	8,483
その他の負債	252,267	306,504	54,236
賞与引当金	15,414	30,128	14,714
退職給付引当金	54	44	9
役員退職慰労引当金	12	8	4
	16	12	4
負債の部合計	299,274	376,691	77,416
（純資産の部）			
資本金	10,000	10,000	-
利益剰余金	7,516	7,154	361
株主資本合計	17,516	17,154	361
その他有価証券評価差額金	17	31	13
評価・換算差額等合計	17	31	13
純資産の部合計	17,533	17,186	347
負債及び純資産の部合計	316,808	393,877	77,068

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較中間損益計算書（主要内訳）

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目	平成20年中間期	平成19年中間期	比 較
経常収益	11,358	13,101	1,743
信託報酬	8,330	9,700	1,370
資金運用収益	909	1,024	114
（うち有価証券利息配当金）	（ 632 ）	（ 653 ）	（ 21 ）
役務取引等収益	2,098	2,365	267
その他業務収益	5	0	5
その他経常収益	14	10	4
経常費用	10,748	11,482	733
資金調達費用	452	580	128
（うち預金利息）	（ 0 ）	（ 0 ）	（ 0 ）
役務取引等費用	591	567	24
営業経費用	9,699	10,317	618
その他経常費用	5	16	10
経常利益	609	1,619	1,009
特別損失	0	0	0
税引前中間純利益	609	1,619	1,009
法人税、住民税及び事業税	217	642	424
法人税等調整額	30	23	6
中間純利益	361	953	591

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較信託財産残高表

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

(単位：百万円)

科 目	平成20年中間期末(要約)	平成19年度末(要約)	比 較
(資 産 の 部)			
有 価 証 券	111,070,625	109,441,945	1,628,679
投資信託外国投資	13,720,241	14,319,753	599,511
信託受益権	103,080	120,960	17,880
受託有価証券	3,357,705	3,524,694	166,989
金 銭 債 権	975,988	729,329	246,658
そ の 他 債 権	3,681,253	2,919,963	761,290
コ ー ル 口 ー ン	2,859,653	3,593,118	733,465
銀 行 勘 定 貸 金	252,267	306,504	54,236
現 金 預 け 金	2,278,374	2,213,053	65,320
そ の 他	5,318	9,498	4,180
合 計	138,304,509	137,178,822	1,125,686
(負 債 の 部)			
指 定 金 銭 信 託	3,243,276	3,139,055	104,221
特 定 金 銭 信 託	21,031,431	20,290,552	740,878
年 金 信 託	13,064,550	13,188,883	124,333
金銭信託以外の金銭の信託	2,708,086	2,790,411	82,325
有 価 証 券 の 信 託	4,699,121	3,889,394	809,726
包 括 信 託	93,558,043	93,880,523	322,480
合 計	138,304,509	137,178,822	1,125,686

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 共同信託他社管理財産：該当ありません。
 3. 元本補てん契約のある信託の貸出金：該当ありません。
 4. 上記信託財産残高には、当社が三菱UFJ信託銀行と職務分担型共同受託方式により受託し資産管理事務を行っている信託財産を含んでおります。

科 目	平成20年中間期末	平成19年度末	比 較
注記4の信託財産	55,194,866	55,176,424	18,441